



+Happy しあわせのたね

+Happy

しあわせのたね



はじめに

お子さんのお誕生、おめでとうございます。

今、この「+ Happy しあわせのたね」をどこで読んでくださっていますか？

手帳を開くこと。たったこれだけのことなのに、きっと少しだけ勇気が必要だったのではないのでしょうか。

ページを開いてくださって本当にありがとうございます。

この手帳は、ダウン症のあるお子さんを授かったママとパパにまず一歩を踏み出してもらいたくて、同じ経験をしてきた仲間の手によって心を込めて作られました。

一歩でも前に進めたら、そのまた少し先へ行くことは決して難しいことはありません。

大丈夫ですよ。この子たちは心配をよそに強く、そして心優しい子に育っていきます。

ママとパパの少し先輩である私たちは今、幸せいっぱい、何も変わらない普通の子育てをしています。

大丈夫です。安心して育ててあげてくださいね。

生きることは奇跡の連続です。

いくつもの奇跡がつながって、お子さんの命がママとパパの手の中にあるということを、どうか忘れないでください。

最後にもう一度だけ…

お子さんのお誕生、本当におめでとうございます!!



書・金澤翔子 「笑」(2012年)

Profile (かなざわ しょうこ)

書家

日本福祉大学客員准教授。

1985年、東京都目黒区生まれ。1990年(5歳)で母・泰子に師事し、書を始める。

2005年(20歳)に銀座書廊で個展開催以後、鎌倉建長寺、京都建仁寺、奈良東大寺、福岡県立美術館、愛媛県美術館などで個展開催。2012年のNHK大河ドラマ「平清盛」の題字をはじめ、熊野大社、厳島神社、三輪大神社で奉納揮毫。天皇の御製を揮毫。2015年3月国際ダウン症連合<DSi>主催の世界ダウン症の日記念会議：ニューヨーク国連本部でスピーチ。同年ニューヨークで初の個展に続き、ブラハ、シンガポール、ドバイでも個展開催。

翔子さんからのメッセージ

赤ちゃんのご誕生おめでとうございます。

私も、「赤ちゃん」で生まれてきて、今30歳になりました。

お母さまがやさしかったから、怒られても、泣いても、ちゃんと30歳になりました。

お母さま、いつもおそばにいてくれて、ありがとう。

(注釈：2015年、30歳を迎えた翔子さんは念願の一人暮らしを始めました。)